松本昌成

そのために市議会の果たす役割は非常に重要です。

を迅速に察知し、

市政に反映させていくこと、

また、

の監視機関であることも十分認識しなければならないと考えています。

私たちの蒲郡をいっそう住みよいまちにするために頑張りますので、

副議長

支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

#### 副議長に松本昌成議員を選出 長に 喚 $\widehat{\mathbb{H}}$ 孝博議 員

## 5月13日の議案審議の終 新実祥悟議長の辞職

の辞職に伴い、 しました。 博議員が第63代議長に当選 れ、3名の議員の所信表明 に伴い、 続いて、広中昇平副議長 投票の結果、 議長の選挙が行わ 副議長の選 喚田孝

信表明の 挙を行い、2名の議員の所 投票の結果、

> 員長を決定しました。 れぞれ互選により、 の各委員の選任を行い、そ 委員会及び議会運営委員会 長に当選しました。 松本昌成議員が第65代副 次に、常任委員会、特別 正副委 議

挙を行いました。 生組合議会議員の選挙、 三河広域連合議会議員の選 東

その他、

蒲郡市幸田町衛

りです。 の構成は、 各委員会及び各議会議員 左下の表のとお

査委員、

財

政、

財

産、

消防、

関することなど。

# 各委員会の内容は

#### 常任委員会

もに、 する事務の調査を行うとと 査をします。 かれ、それぞれの部門に属 市の事務の部門ごとに置 議案、 請願などの

### 総務委員会

は次のとおりです。 各委員会の主な担当事 行政の総合的 『な企画 調

日ごろから市政全般にわたり、 誠にありがとうございます 市民の皆さまには温かいご理解とご協力をいただ

就任

あいさつ

き、

ます。 口減少が避けられない中、地方創生の推進による自立したまちづくりを進めてい 活力を創生すべく、市民の皆さまの思いを市政に反映させることが必要となってき ため、 地方創生の取り組みを推進しております。本市においても、少子高齢化が進行し人 ました。その重責を担うとともに、職務の遂行に全力を傾ける所存でございます。 このような中、 このたび、私どもは5月市議会臨時会におきまして、議長・副議長に就任いたし 人口減少社会を迎え、国では人口の東京一極集中の是正、 「蒲郡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定したところで、 限られた財源をよりいっそう重点的かつ効率的に配分し、 出生率の向上を掲げ、 地

喚田孝博

議長

#### 皆さまの代表として市政運営 議決機関として皆さまの意思 皆さまのご 区 分 氏 名(◎:委員長 〇:副委員長) 務 ◎大場康議 ○新実祥悟 広中昇平 喚田孝博 常 委員会 稲吉郭哲 柴田安彦 大竹利信 任 ○伴 捷文 松本昌成 ◎竹内滋泰 鈴木基夫 経 済 委 委員会 鎌田篤司 牧野泰広 員 ○青山義明 伊藤勝美 日恵野佳代 文 教 ◎来本健作 委員会 尾崎広道 大向正義 鈴木貴晶 大場康議 議会運営 ◎青山義明 ○伴 捷文 伊藤勝美 員 会 広中昇平 稲吉郭哲 牧野泰広 国道23号 ○青山義明 ◎大場康議 伊藤勝美 来本健作 蒲郡バイパス 広中昇平 竹内滋泰 牧野泰広 柴田安彦 建設特別委員会 蒲郡市幸田町 鈴木基夫 喚田孝博 大向正義 竹内滋泰 衛生組合議会 稲吉郭哲 新実祥悟 大竹利信 員 東三河広域連合 竹内滋泰 鈴木貴晶 大竹利信 議会議員

## 員会で担当します。 ○経済委員会

下水道、区画整理、 レース事業など。 河川、公園、都市開発、 観光、産業振 興、 道路、 ボ

1

上

市民病院、 市民生活、 教育など。 健康、 福 祉

項

○文教委員会

## 議会運営委員会

円滑な議会運営の ために 会に属さないことは総務委 選挙管理委員会に 他の委員 監 る役割を担う委員会です。 他の委員会が所管の議 か 会派間 の意見調整

査研究と早期建設を図るた 蒲郡バイパスの諸問題の調 性化に期待される国道23号 観光及び産業経済活動の活 に設置され 市街地の交通渋滞緩和 てい 、ます。

審査するのが特徴です。 等を審査するのに対し、議 と会議を能率的に進行させ 会運営全般にわたる事項を 国道23号蒲郡バイパス 建設特別委員会 案